

<AIPPI セミナー開催報告>

A I P P I ・ J A P A N 欧州商標セミナー【オンライン】

ブレグジット後 - 商標所有者にとって実際に起きる影響について

1) 開催日時：2021年5月25日（火）16：00～17：30

2) 講演者：Marks & Clerk LLP

Tom Farrand 氏（M&C 商標部長、英国商標弁理士、欧州商標弁理士）

Charlie Balme 氏（英国特許弁理士）

Andrew Hawley 氏（英国商標弁理士、欧州商標弁理士）

Jason Chester 氏（英国商標弁理士、欧州商標弁理士）

<主なトピックス>

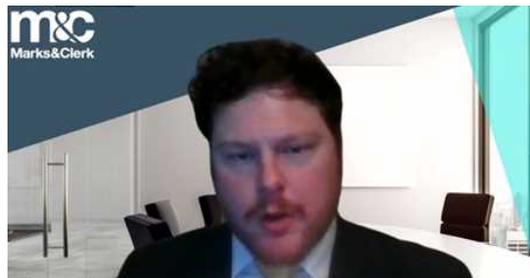
①EU、そしてブレグジット後の商標に関する傾向

【講演者】Tom Farrand 氏及び Jason Chester 氏

- ・ブレグジットの経緯
- ・最新の英国商標出願件数及び欧州連合商標（EUTM）の出願件数の紹介
- ・さまざまな国（特に中国）からの英国への商標出願の増加及び要因について
- ・英国及 EUTM の異議申立件数の紹介
- ・日本の商標権者への影響及び実務的なアドバイス



Tom Farrand 氏



Jason Chester 氏

②ブレグジット後の貿易協定の傾向

【講演者】Andrew Hawley 氏

- ・ブレグジットは、英国にどのような影響を与えたか
- ・英国におけるブレグジット後の現状
- ・英国の CPTPP（環太平洋パートナーシップ協定）への加盟について
- ・英国と日本の間で合意された自由貿易協定の概要及び日本の商標権者への影響について
- ・日本の商標権者が活用すべき実務的なアドバイス



Andrew Hawley 氏

③税関での水際取り締まりの変更

【講演者】Charlie Balme 氏

- ・税関によって行われる知的財産権の水際取締りの重要性について
- ・EU 離脱前の英国において税関の AFA（措置申請書）制度は、どのように機能してきたか
- ・ブレグジット後の AFA において商標権者が必要となる手続きの変更点について



Charlie Balme 氏

本セミナーは企業知財部や特許事務所にご勤務の方で欧州商標実務に携わっておられる方々にとって、非常に有意義な内容となった。

以上